



2021年12月9日



レコードブック



プラザクリエイト社

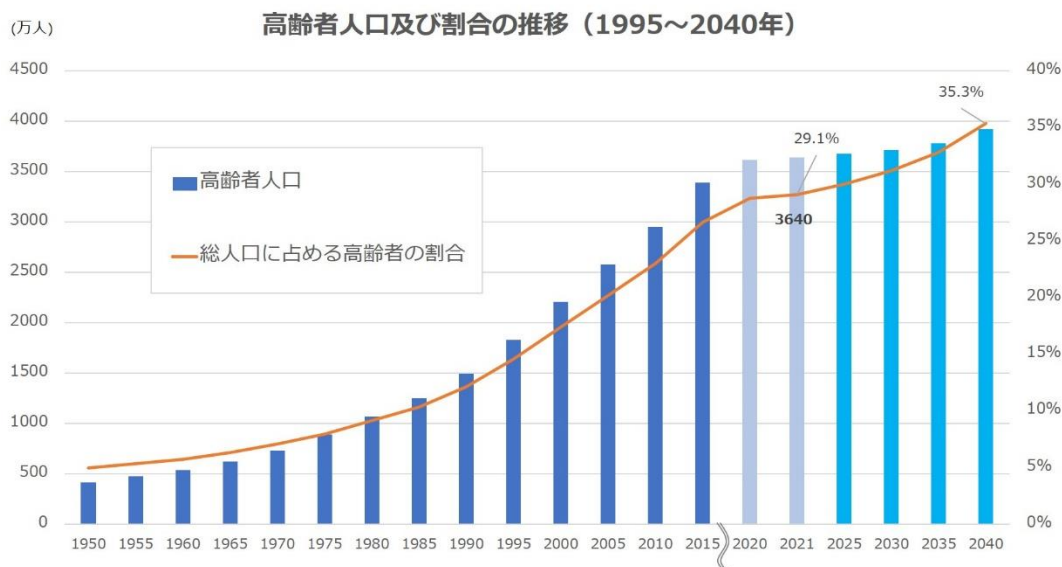
「タイムマシンフォト」による交流イベントを開催

全国のケアマネジャー10万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」(<https://www.caremanagement.jp/>)、全国にリハビリ型デイサービス「レコードブック」(※1) (<https://www.recordbook.jp/>)を展開するなど、健康寿命の延伸に向け、様々なヘルスケアサービスを運営する株式会社インターネットインフィニティー(本社：東京都品川区、代表取締役社長：別宮 圭一)は、この度、株式会社プラザクリエイト(本社：東京都中央区、代表取締役社長：大島 康広、以下、「プラザクリエイト社」と連携し、ご利用者である高齢者がお持ちの古い写真に色を付ける“タイムマシンフォト”(※2)をレコードブック森下にて2021年11月8日(月)～11月11日(木)に実施しました。

■開催の背景

総務省統計局の調査によると、日本の総人口(2021年9月15日推計)における65歳以上の高齢者人口は3,640万人となり、過去最多を記録しました。総人口は前年に比べて51万人減少している一方、65歳以上の高齢者人口は前年に比べて22万人増加し、総人口の29.1%を占めています。

総人口を占める高齢者の割合は、1950年から上昇を続けており、2040年には35.3%になると見込まれています。



※1950～2015年は「国勢調査」、2020年及び2021年は「人口推計」2025年以降は「日本の将来推計人口(平成29年推計)出生(中位)死亡(中位)推計

超高齢社会が進む中、地域や企業は、心身ともに元気に過ごす「健康寿命」を伸ばすことに取り組み、医療や介護負担の軽減を目指しています。

当社は中期ビジョンにおいて、健康寿命の延伸に向け「脳と心の健康」を1つの柱に掲げ、アクティブな志向を取り戻すサービスやメソッドの創出により高齢者の社会参加を支援していくことを目指しております。

今回、創業以来「パレットプラザ」など地域に根付いた写真サービスを展開してきたプラザクリエイト社と連携し、色をつけた写真を見ながらお話をする「回想法」を通じ、参加者の心の健康を促進するイベント「タイムマシンフォト」を、レコードブック森下にて行いました。



1枚の写真には、まるでタイムマシンに乗って過去に行くように、昔の記憶を呼び起こすパワーがあります。そんな写真の特性を活かし、今回、レコードブック森下のご利用者がお持ちのモノクロ、セピア、色あせてしまった写真に色付けを行い、そして、色付けされた写真を見ながらお話をするお披露目会、写真展を行いました。

お披露目会では、懐かしい思い出を共に振り返ることでスタッフやご利用者同士の交流が深まり、大変好評を博しました。

当社では、これからも日本の健康寿命延伸社会の実現に向けて、新たなソリューションの開発・提供を続けてまいります。

■レコードブック森下 コメント

レコードブックでは、運動の機会を提供し、ご利用者の心身の健康を促進しています。

普段からご利用者同士、ご利用者とスタッフの対話を大事にしているので、写真を見ながら会話が広がる「タイムマシンフォト」の企画に賛同しました。

色がついた写真は想像していた以上の出来栄で、皆様とても驚かれ、感動している姿が非常に印象的でした。

また、今回写真を提出していないご利用者からも、色付けされた写真を見たり当時のエピソードを聞いて、自分も昔のことを思い出すことができ良かったなどの声を多くいただきました。

私たちスタッフにとってもご利用者の新たな一面を知ることができたり、写真のエピソードが今のお人柄に通じていると感じてほっこりすることができた、とても楽しい企画でした。

※企画は、感染防止対策をしながら実施しています。

※1 レコードブック (<https://www.recordbook.jp/>)



「レコードブック」は、主に介護保険の要支援や要介護1、2といった利用者を対象に、健康寿命延伸を目的とした機能訓練運動を提供する3時間のリハビリ型デイサービスです。「本格的な運動指導サービス」を「介護を感じさせない空間」で「ホスピタリティあふれるスタッフと共に過ごすということ」をコンセプトに、これまでの介護施設のイメージから脱却したリハビリ型デイサービスとして運営しています。

12月9日現在、全国1都1道2府24県において、直営とフランチャイズで211店舗展開しています。

※2 タイムマシンフォト

「タイムマシンフォト」は、プラザクリエイト社がCSR活動の一環として回想法を意識して設計した、写真を通じて心の健康を促進するイベントです。回想法とは、懐かしい写真や音楽などに触れながら、過去の経験や思い出を語り合う一種の心理療法です。1960年代にアメリカの精神科医、ロバート・バトラー氏によって提唱されました。昔のことを話すこと、相手の話から刺激を受けることで、脳が活性化します。また、昔の楽しかった思い出に浸ることで精神的に満たされたり、自分の人生を肯定したりすることができます。

株式会社プラザクリエイト：<https://www.plazacreate.co.jp/>

(参照：公益財団法人長寿科学振興財団

<https://www.tyojyu.or.jp/net/byouki/ninchishou/kaisou.html>)

■■■ニュースリリース及びサービスに関するお問合せ先■■■

株式会社インターネットイニティー IR 担当

TEL:[03-6779-4777](tel:03-6779-4777) MAIL: ir@iif.jp